

鶴岡市の介護保険適正化の現状と課題

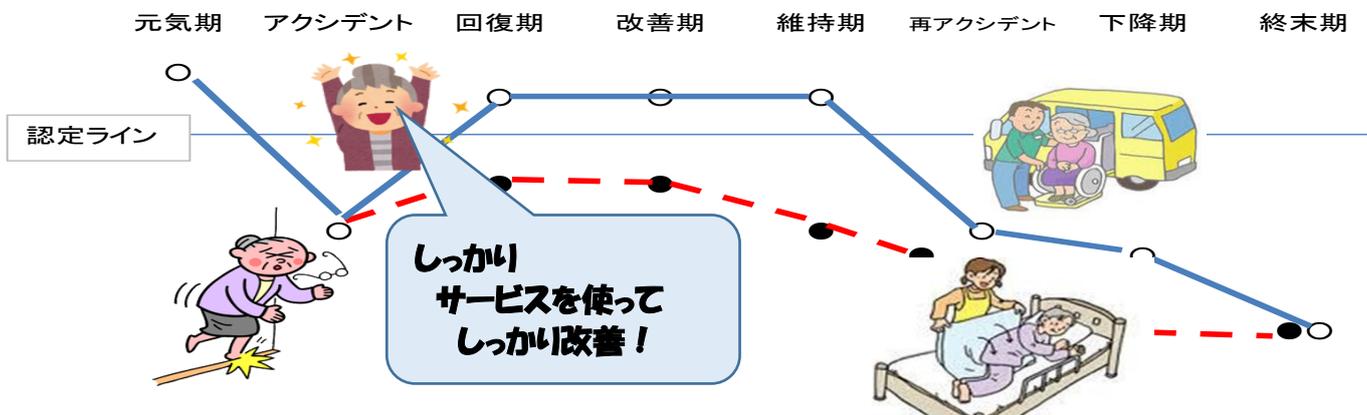
① 認定率(合計、要支援1～要介護1、要介護2～5、要介護5)が低下しています。市民の皆さんの介護予防、要介護状態の軽減・悪化防止の取り組み、ご家族・介護保険事業者の自立支援の取り組みの成果です。継続して取り組みましょう。

② 65歳以上人口に占める要介護2～5認定者・要介護5認定者の割合が、全国より高いです。

全国より、更新申請者の軽度変化が少なく、重度変化が多いです。

要介護状態になっても、進んでリハビリ・適切な介護保険サービス等を利用し、その人の能力に応じた自立した日常生活が営むことができるよう、要介護状態の軽減・悪化防止、自立支援に取り組みましょう。

介護保険で元気になる・・・ 利用者も介護者も職員も

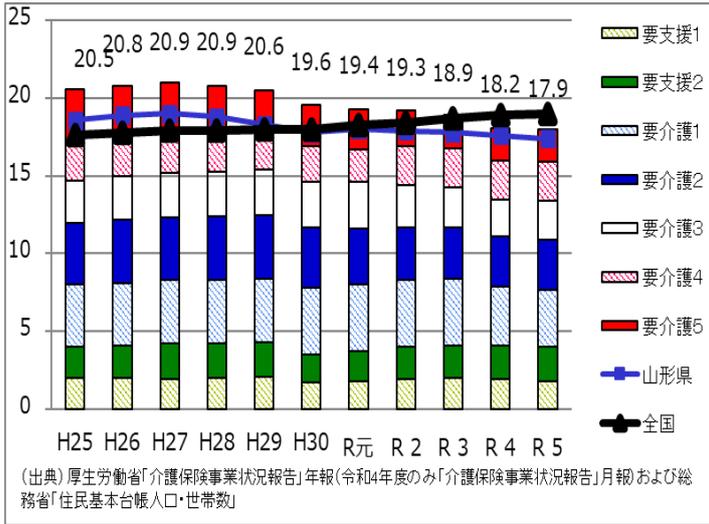


**みんなで介護予防、要介護状態の軽減又は悪化防止、自立支援に取り組み
誰もが、生き活きと自分らしく安心して暮らし続けられる鶴岡にしましょう**



1. 鶴岡市の要介護認定の状況

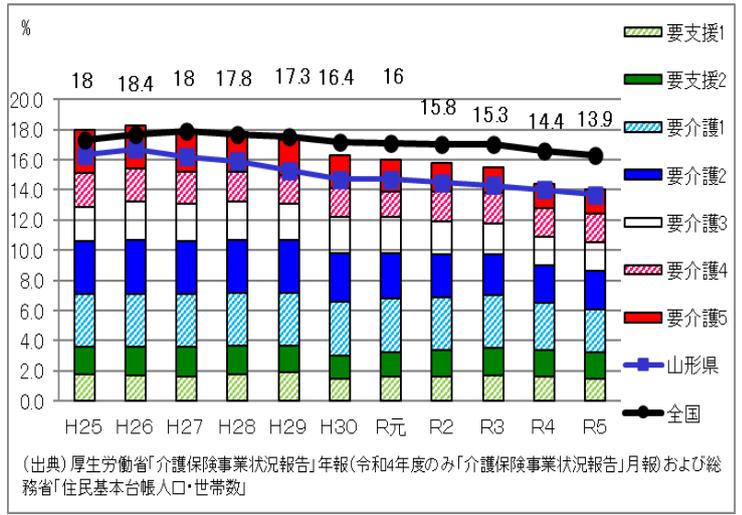
① 認定率（要介護度別 時系列）



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
要支援1	2	2	1.9	2	2.1	1.7	1.8	1.9	2	1.9	1.8
要支援2	2	2.1	2.3	2.2	2.2	1.8	1.9	2.1	2.1	2.2	2.2
要介護1	4	4	4.1	4.1	4.1	4.3	4.3	4.3	4.3	3.8	3.7
要介護2	4	4.1	4	4.1	4.1	3.9	3.6	3.4	3.3	3.2	3.2
要介護3	2.7	2.8	2.9	2.9	2.9	2.9	3	2.7	2.6	2.4	2.5
要介護4	2.6	2.5	2.5	2.4	2.3	2.3	2.1	2.5	2.5	2.5	2.5
要介護5	3.3	3.3	3.3	3.1	2.8	2.7	2.6	2.3	2.1	2.1	2.1
合計認定率	20.5	20.8	20.9	20.9	20.6	19.6	19.4	19.3	18.9	18.2	17.9
山形県	18.6	18.9	19	18.8	18.3	17.8	18	17.9	17.8	17.6	17.4
全国	17.6	17.8	17.9	17.9	18	18	18.3	18.4	18.7	18.9	19
全国との差	2.9	3.0	3.0	3.0	2.6	1.6	1.1	0.9	0.2	-0.7	-1.1
要支援1～要介護1	8.0	8.1	8.3	8.3	8.4	7.8	8.0	8.3	8.4	7.9	7.7
要介護2～5	12.6	12.7	12.7	12.5	12.1	11.8	11.3	10.9	10.5	10.2	10.3

② 調整済認定率（要介護度別 時系列）

*性・年齢で調整



	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
要支援1	1.8	1.7	1.6	1.8	1.9	1.5	1.6	1.6	1.7	1.6	1.5
要支援2	1.8	1.9	2	1.9	1.8	1.5	1.6	1.8	1.8	1.8	1.7
要介護1	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	3.5	3.5	3.1	2.9
要介護2	3.5	3.6	3.5	3.5	3.5	3.2	3	2.8	2.7	2.5	2.5
要介護3	2.3	2.5	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.2	2.1	1.9	1.9
要介護4	2.2	2.2	2.1	2	1.9	1.9	1.7	2	2	1.9	1.9
要介護5	2.9	2.9	2.8	2.6	2.3	2.2	2.1	1.9	1.7	1.6	1.6
合計調整済認定率	18	18.4	18	17.8	17.3	16.4	16	15.8	15.3	14.4	13.9
山形県	16.3	16.7	16.2	15.9	15.3	14.7	14.7	14.5	14.3	14	13.7
全国	17.3	17.7	17.9	17.7	17.5	17.2	17.1	17	17	16.6	16.3
全国との差	0.7	0.7	0.1	0.1	-0.2	-0.8	-1.1	-1.2	-1.7	-2.2	-2.4
要支援1～要介護1	7.1	7.1	7.1	7.2	7.2	6.6	6.8	6.9	7.0	6.5	6.1
要介護2～5	10.9	11.2	10.9	10.6	10.1	9.7	9.2	8.9	8.5	7.9	7.9

○ 合計認定率

最も高かったH27・28の20.9%より
2.7%下がった
全国よりH26～28は3.0%高かったが、
R5年は1.1%低い

○ 要支援1～要介護1認定率

最も高かったH29の8.4%より
0.7%下がった

○ 要介護2～要介護5認定率

最も高かったH26・27の12.7%より
2.4%下がった

○ 要介護5認定率

最も高かったH25～27の3.3%より
1.2%下がった

○ 合計認定率

最も高かったH26の18.4%より
4.5%下がった
全国よりH25・26は0.7%高かったが、
R5年は2.4%低い

○ 要支援1～要介護1認定率

最も高かったH28・29の7.2%より
1.1%下がった

○ 要介護2～要介護5認定率

最も高かったH26の11.2%より
3.3%下がった

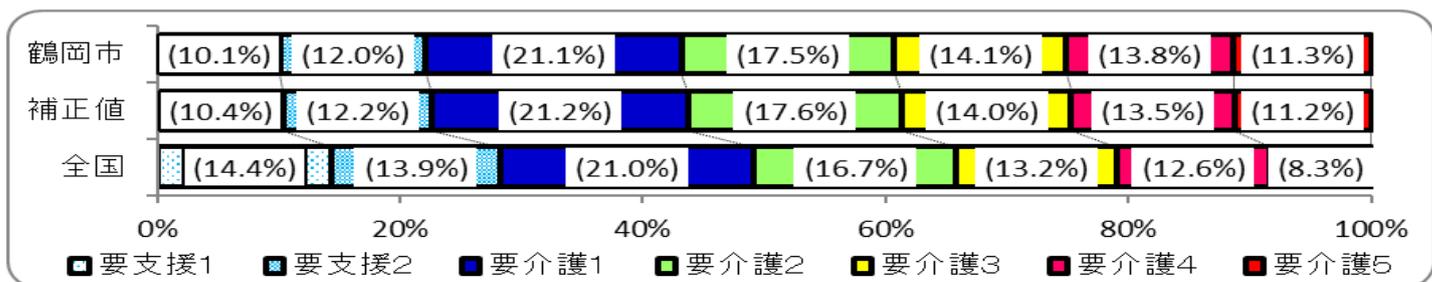
○ 要介護5認定率

最も高かったH25・26の2.9%より
1.3%下がった

いいですね！ 🍀

③認定率(65歳以上人口に占める割合) (R4年10月～R5年3月申請者第 1号被保険者)

	認定者数	認定率 (65歳以上人口に占める割合)			
		鶴岡市	山形県	全国	
(65歳以上人口)	43,386	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	
■ 認定者	7,775	(17.9%)	(17.4%)	(19.0%)	
■ 軽度認定者	3,359	(7.7%)	(7.2%)	(9.3%)	
■ 中重度認定者	4,416	(10.2%)	(10.2%)	(9.6%)	
要介護区分別	要支援1	787	(1.8%)	(1.6%)	(2.7%)
	要支援2	932	(2.1%)	(2.0%)	(2.6%)
	要介護1	1,640	(3.8%)	(3.7%)	(4.0%)
	要介護2	1,363	(3.1%)	(3.4%)	(3.2%)
	要介護3	1,099	(2.5%)	(2.6%)	(2.5%)
	要介護4	1,072	(2.5%)	(2.5%)	(2.4%)
	要介護5	882	(2.0%)	(1.7%)	(1.6%)



認定率(65歳以上人口に占める割合)(要介護認定適正化事業[業務分析データ])

申請時期	鶴岡市			全国		
	要支援1～要介護1	要介護2～5	要介護5	要支援1～要介護1	要介護2～5	要介護5
R2年4月～9月	8.0%	11.6%	2.7%	8.8%	9.5%	1.7%
R2年10月～R3年3月	8.4%	10.6%	2.1%	9.1%	9.5%	1.6%
R3年4月～9月	8.3%	10.3%	2.1%	9.2%	9.7%	1.6%
R3年10月～R4年3月	8.1%	10.2%	2.1%	9.2%	9.7%	1.6%
R4年4月～9月	8.1%	10.2%	2.1%	9.2%	9.7%	1.6%

(出典) 厚生労働省「令和5年度業務分析データ」

65歳以上人口に占める認定者の割合が少なくなっているですね！

要介護2～5、要介護5が全国と比較すると多いです。介護予防・要介護状態の軽減・悪化防止、自立支援にみんなで取り組みましょう。

○認定者

全国19.0%より1.1%少ない

○要支援1～要介護1認定者

全国9.3%、鶴岡市7.7%で、全国より1.6%少ない

最も高かった8.4% (R2年10月～R3年3月申請) より、0.7%減少

○要介護2～5認定者

全国9.7%、鶴岡市10.1%で、全国より0.4%多い

最も高かった11.1% (R3年4月～9月申請) より、1.0%減少

○要介護5認定者

全国1.6%、鶴岡市2.0%で、全国より0.4%多い

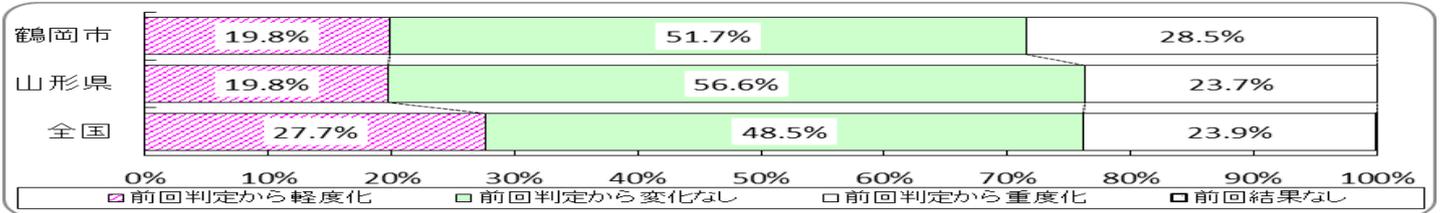
最も高かった2.7% (R3年4月～9月申請) より、0.7%減少

2. 鶴岡市の要介護認定者の変化率

①更新申請者における前回二次判定⇒今回1次判定の変化

(R4年10月～令和5年3月申請者)

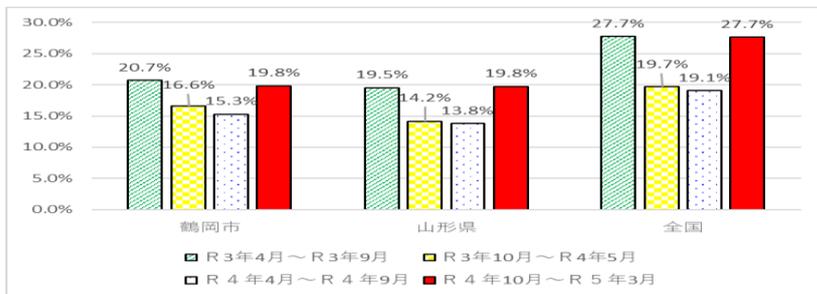
	鶴岡市	山形県	全国
更新申請件数	1,739 (100.0%)	15,949 (100.0%)	1,134,663 (100.0%)
⇒前回判定から軽度化	345 (19.8%)	3,150 (19.8%)	314,012 (27.7%)
⇒前回判定から変化なし	899 (51.7%)	9,023 (56.6%)	549,897 (48.5%)
⇒前回判定から重度化	495 (28.5%)	3,776 (23.7%)	270,705 (23.9%)
(前回結果なし)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	49 (0.0%)



(出典) 厚生労働省「令和5年度業務分析データ(1回目)」

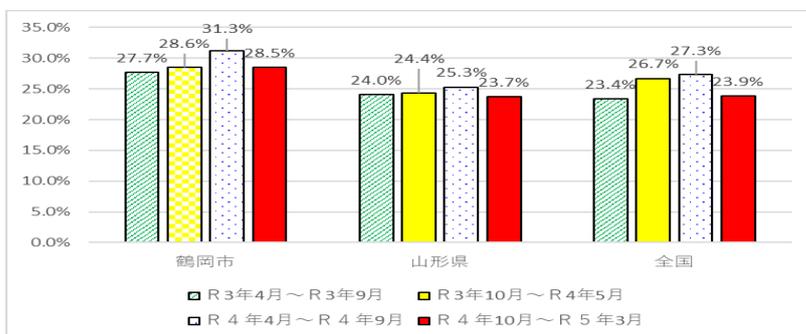
- 前回判定から 全国より 軽度化の割合が7.9%少なく
重度化の割合が4.6%高い

②更新申請者における前回二次判定⇒今回1次判定の軽度変化



- 軽度変更は減少傾向にあったが、R4年10月～R5年3月は増加した
- 全国より、軽度変化の割合が低い

③更新申請者における前回二次判定⇒今回1次判定の重度変化



- 重度変更は増加傾向にあったが、R4年10月～R5年3月は減少した
- 全国より、重度変化の割合が高い

「軽度変化は、前回認定時より元気になり、必要な介護の料量が少なくなった状態」

「重度変化は、前回認定時より、必要な介護の料量が多くなった状態」

全国より、更新申請者の軽度変化が少なく、重度変化が多い状況ですから、日常生活自立度が高上した人が少なく、低下した人が多いということです。要介護状態の軽減・悪化防止・自立支援にみんなで取り組みましょう。